
今日の日

2023年12月25日～12月31日

翻訳 阿部やよい

編集 野口恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。
※翻訳者・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます。

御茶の水キリストの教会

12月25日(月)

まずは主の言葉を求めなさい

聖書朗読 歴代誌 第二 15:1～7

もし、あなたがたがこの方を求めるなら、あなたがたにご自身を示してください
す。もし、あなたがたがこの方を捨て去るなら、この方はあなたがたを捨ててしまわ
れます。 歴代誌II 15:2

神の言葉を求めているときは、そうでないときに比べて、私たちの生活ははるかに
素晴らしいものになります。神の言葉を求めるとは、神そのものを求め、神のみここ
ろを知ろうとし、神を敬う人々の導きに耳を傾けることです。

まず神を探し求めることから、神の言葉を求めることが始まります。人生すべて
のことで好結果を得ることができるベストポジションとは、神の前にいることです。ユ
ダの王、アサに神が約束したように、私たちが神とともにいることを拒むなら、神の助
言を望むには及びません。神を求めましょう。

神の言葉を求めることは、神のみこころを探し求めることでもあります。私たち
は、大小を問わず、私たちの人生において神が求めておられることを認識し、そして
それに従うとき、大きな祝福を受けます。『まず、主のことばを伺ってみてください。』
(歴代誌II 18:4) 神のみこころを探し求めましょう。

神の導きを受けるためには、神を敬う人々の言葉を聞く必要があります。イスラ
エルの王、ヨシヤバテは、戦いに臨んで決断するにあたり、主の預言者ミカヤに(歴
代誌II 18:5-7)、神の使いエリシャに(列王記II 3:11-17)聞きました。

主の言葉を求めるなら、今現在、恵まれ、さらに永遠に祝福されるでしょう。

讚美歌 544

祈り 主よ、あなた様のもとに行き、日々、あなた様とあなた様のみこころを求
めます。イエス様のお名前によって。アーメン。

ロバート L. ガーデンハイヤ
テネシー州 ナッシュビル

12月26日(火)

思い付きでも、生意気でもなく

聖書朗読 歴代誌 第二 34:22~28

また、私たちが命じたように、落ち着いた生活をするを志し、自分の仕事に身を入れ、自分の手で働きなさい。外の人々に対してもりっぱにふるまうことができ、また乏しいことがないようにするためです。 テサロニケ I 4:11~12

女預言者フルダについて語られることはめったにありません。彼女の物語は短いです、重要な意味を持っています。フルダはとても尊敬されていました。ユダの王ヨシヤの治世に、修理中の主の宮で主の律法の書が発見されたとき、ヨシヤ王は彼女を探し出し相談しました。フルダは大胆に神の言葉を語り、そして彼女の預言は最終的にその通りになりました。

フルダは普通の一般の主婦でしたが、王と宮の指導者たちが、神の言葉を正しく理解する必要があった時、彼らの心に最初に浮かんだのが彼女でした。フルダは彼女の生き方を通して、主を知り理解している信仰深い女性として多くの人に知られていました。それは、彼女がそう言明していたからとか、売り込んでいたからとかではありません。彼女はただ神が望むように生きていたのです。皆が、王でさえもが、それを認めていたようです。

讚美歌 213

祈り 私たちの心と魂の主、周りの人々が私たちの生き方を見て、あなた様を知りたいと思うように、私たちをあなた様の方法でお導き下さい。イエス様のお名前でお祈りします。アーメン。

M. パスキ

テキサス州 サン アントニオ

12月27日(水)

断食して神にゆだねる

聖書朗読 エズラ記 8:15~36

そこで、私はその所、アハワ川のほとりで断食を布告した。それは、私たちの神の前でへりくだり、私たちのために、私たちの子どもたちと、私たちのすべての持ち物のために、道中の無事を神に願い求めるためであった。 エズラ 8:21

エズラは、イスラエルの人々をバビロン捕囚から故国に連れ戻す準備をしていました。彼はペルシヤ王に、王からの保護は必要なく、むしろ神にすべてをゆだねると大胆に伝えました。そして、エズラは断食を布告し、人々は道中の無事を神に願い求めました。

エズラは、かつて王に、神の助けに対する信念について、力強く言っていました。このエズラの大胆さは素晴らしいお手本です。これから起こることに不安を感じているとき、このお手本に従って、私たちもまた断食して祈ることができます。断食は、肉体的な栄養を断って、霊的な栄養に焦点を当てることです。日常から離れて神を求めるには、時間がかかります。

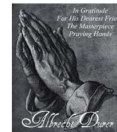
使徒の働き13章で、イエス様の弟子たちは、バルナバとサウロを聖別して伝道旅行に送り出す前に、断食し祈りました。愛する神に祈りを捧げながら断食するとき、私たちの心は浄化され強められます。集中することで、私たちの祈りが強められます。

讚美歌 294

祈り 聖なる神、今日、私を導き、お守りください。この世には危険なこともあり、あなた様の助けが必要です。イエス様のお名前によって。アーメン。

コニー S. スティネット

オクラホマ州 タレクウア



12月28日(木)

“しかし(～にもかかわらず)”の素晴らしさ

聖書朗読 ネヘミヤ記 9:26～31

私の心が苦しみ、私の内なる思いが突き刺されたとき、私は、愚かで、わきまもなく、あなたの前で獣のようでした。しかし私は絶えずあなたとともにいました。あなたは私の右の手をしっかりとつかまえられました。あなたは、私をさとして導き、後には栄光のうちに受け入れてくださいましょう。 詩篇 73:21～24

1964年、まさにこの時代に合った歌がリリースされました。(編注:ボブ・ディラン『時代は変わる』)歌詞の節はみな、同じ言葉、“時代は変わる”で終わっています。この歌が発売されてから58年経ちますが、時代は今もなお変わり続けています。

ここ数年に起きた変化は信じ難いことが多いです。社会、政治、経済、環境、健康面において、かつてない程の変化がありました。時代は確かに“変わっています”。

このような怒涛の変化の中で、物事を正しく見るように導いてくれる素晴らしい言葉を聖書の中に見つけました。それは、今日の聖書朗読にある“しかし(～にもかかわらず)”です。

人間である私が様々な問題を引き起こしてしまっている時、時代が絶望的に思われる時、素晴らしい“しかし(～にもかかわらず)”を忘れてはいけません。こんな大変な状況にもかかわらず、神様は依然としておられ、私たちの言葉に耳を傾けてくださり、恵み、愛、憐みのお方であり続けます!

闇にも光にも、困難にも安楽にも、喜びにも悲しみにも
生にも死にも、神はここにおられます! —モノロー

讃美歌 520

祈り お父様、日々のストレスや緊張で私の目は曇ってしまっています。すべてのものの中にある、あなた様の変わらぬ愛を見ることができるよう、お助けください。あなた様を信じることができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。



ブルース M・ヘンダーソン/ネバダ州 カーソン シティ

12月29日(金)

先見の明

聖書朗読 エステル記 4章

私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。

コリントII 3:18

王妃となったエステルの美しさは、可愛らしい顔立ちやきれいな肌だけではなく、心の中から出てくるものでした。彼女は賢く機知に富んだ女性でした。最も重要なのは、彼女には先見の明があったということです。ユダヤ人は、歴史的に権力者たちに翻弄されてきました。ハマンは、王に重んじられて首長たちの上の地位に置かれたが、そのハマンに対してエステルの養父であるモルデカイは膝をかかめてひれ伏すことをしませんでした。そこでハマンは憤りに満たされ、モルデカイばかりかその民族ユダヤ人全員を根絶やしにしようと考えました。モルデカイは、王に一番近くにいるエステルにユダヤ人を救うように命じました。しかし、エステルは王妃であっても権限がなく、全ての権限は王にありました。王がエステルに来るように命じない限り、エステルは王のところには行けませんでした。しかし、その命を破って、死ぬ覚悟でユダヤ人を救うために、王にユダヤ人をハマンから救って欲しいと懇願したのです。つまり、命を懸けて主が望む事をしたのです。そこにこそエステルの類まれなすばらしさがあります。

聖歌 520

祈り 主よ、私の目を開けて、本当に良いものが見えるようにしてください。心を強めて良い行いができるようにしてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

マイク サンダース

アイダホ州 ポイジ

12月30日(土)

僕のヒーロー

聖書朗読 詩篇 6篇

主よ。私はあなたをあがめます。あなたが私を引き上げ、私の敵を喜ばせることはされなかったからです。私の神、主よ。私があなたに叫び求めると、あなたは私を、いやされました。
詩篇 30:1~2

教会の友人たちが集まった時、3歳の男の子、ジェイコブは冒険を求めて庭を歩き回っていました。ジェイコブの父、ジェイソンが、最後に息子を見たのがプールの近くで、次の瞬間、息子はなくなっていました。ジェイソンは慌ててプールサイドに駆け付け、息子を安全な場所まで引き上げました。ジェイコブがプールに近づき過ぎたことを叱りつけたのですが、ジェイソンは唯々息子を抱きしめ、喜びと安堵で泣くことができませんでした。その日の夜、スーパーヒーローの映画のコマーシャルを見て、ジェイコブが言いました。「僕の命を救ってくれたパパは、僕のヒーローだね。」

ジェイコブは3歳でまだ小さくて自分が危ないことをしていることがよく分からず、水の中で溺れそうになりお父さんに助けられました。大人のあなたも、自分がどうしていいかわからないほど、絶望感に襲われ、なんて自分はだめなんだと罪悪感にさいなまれ、水の中で溺れているようなアップアップ状態になったことはありませんか。

そういう時、あわれみを請うあなたの声を、神はただちに聞いてくださいます。神はあなたのもとに駆け付け、御手を伸ばして、あなたを安全な場所へ引き上げ、ともに歩み、神の敵が、あなたの内なる戦いで勝利を得ることをお許しにはなりません。神はあなたを叱ることを望んでおられません。神はあなたを助けるヒーローになります。ですから、神に助けを求めて下さい。

讃美歌 II 106

祈り 親愛なる主よ、慈悲の御手と恵みの賜物に感謝いたします。悪しき者の偽りから守り、私の人生に望まれる、あなた様の招きの御声を聞くことができますように、イエス様のお名前によって。アーメン。

スコット ハーゲンセン
カリフォルニア州 パイセリア

12月31日(日)

めぐみを感じて

聖書朗読 詩篇 8篇

人とは、何者なのでしょう。あなたがたがこれを心に留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがたを顧みられるとは。
詩篇8:4

正直に自分を見ると、この詩篇作者の問いに共感するのは難しくありません。残念ですが、弱さは私たち人間、誰もが持っているものです。自身の弱さは重々承知しているのですが、信仰が増せば増すほど、自分の弱さを一層感じてしまうのには、なかなか辛いものがあります。そのため、今までになかった程、自分がキリストに近づいたと思ったのに、さらに遠くなってしまったと感じたりします。これはパウロが、『私には、自分のしていることがわかりません。私は自分がしたいと思うことをしているのではなく、自分が憎むことを行っているからです。』(ローマ 7:15)と書いた時に表した葛藤ととても良く似ています。私たちの多くと同じように、パウロの信仰も成長し、神を知れば知るほど、自分の弱さがなおさら許せなくなるようになっていました。

しかし、この霊的な成長については別の解釈があります。私たちは、神がどのようにして私たちを救ってくださったか、その救いがどれほど素晴らしいものであるかをはっきり知っています。私たちが神の素晴らしい愛の深さに感謝しつつ成長する時、“われをもすくいし、くしめめぐみ。まよいし身もいまたちかえりぬ。”(編注:讃美歌II編167番)と歌う意味が、かつてないような方法で解るようになるのです。ほむべきかな、私たちが罪人であった時に愛し、御子イエスの血で私たちを贖ってくださる神。

讃美歌 II 167

祈り 主なる神よ、あなた様の驚くべきめぐみが、ただで与えられた賜物であることを知っています。主よ、あなた様のめぐみに感謝しながら、今日も生きて行けますようお助けください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ケリー ウィリアムズ
アラバマ州 フローレンス